

第4回 岡山県森林インストラクター会 自然観察会

森林に歴史あり・人に文化あり～郷土の森林と人との絆～

平成26年9月28日(日)、会員や一般申込者あわせて29名の参加により王子が岳(玉野市)で第4回自然観察会を開催しました。

ご来賓に「おかやま森づくりサポートセンター」小見山節夫会長をお迎えして、渋川海水浴場駐車場において開会式を行い、その後8～11名の3班に分かれ、渋川海岸から尾根に沿ってたどり、頂上付近の園地で昼食をとり渋川海岸にもどる海と山が楽しめるコースを自然観察に出発しました。



王子が岳は、指定80周年を迎えた瀬戸内海国立公園に位置し、海岸から切り立った奇岩、瀬戸内の多島美、瀬戸大橋などのすばらしい景観を見ることができます。一方、かつて王子が岳を含む玉野地区は全国有数の森林荒地としても知られており、また山火事の多発地域でもあり長年にわたる多くの人びとの努力で森林を回復した地域でもあります。



県南の製塩・銅の精錬などの歴史と植生、人為的な森林回復に取り組んだ森林について、樹木にまつわる“おもしろ樹木クイズ”なども交えながら、森林インストラクターならではの解説をしていきました。途中では季節はずれのヤマツツジの花と遭遇するなど楽しい自然観察会となりました。

「解説により、身近な山がこんなにも豊かな自然と歴史的背景を持っているとわかってとても感銘を受けました。」との感想もいただき、皆さんに地域の森林の歴史と人の絆の一端を感じていただけたのではないかと思います。

開催にあたり、関係者の皆様には多大な御協力をいただきまして感謝いたします。

後援	岡山県、玉野市、倉敷市、 NPO 法人フォレストフォーピープル岡山
実行委員会 委員長	梶原利廣
委員	安東孝師、石原隆志、大橋日出男、小川喜一郎、奥村祐子、 栢野奈実恵、諏訪岳憲、長谷部勝己、宮畑修治、横林英記 (五十音順)

※ “おかやま森づくりサポートセンター” の補助により実施しました。